年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　　国語　　科目　　文学国語

教　科：　　国語　　科　目：　　文学国語　　単位数：　　2　　単位

対象学年組：第　　3 学年　　1 組

教科担当者：　　（　1組：北林　）

使用教科書：　　（　三省堂　新　文学国語　　）

教科　　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　　文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。

【思考力、判断力、表現力等】　　文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して読解し、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。

【学びに向かう力、人間性等】　　ものの見方、感じ方、考え方を深め、粘り強く学習に取り組もうとしている。

科目　　文学国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。	文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して読解し、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。	ものの見方、感じ方、考え方を深め、粘り強く学習に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	単元名　随想 【知識及び技能】 心情を豊かにする言葉の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較や成立背景の検討によって解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの学習を粘り強く調整しようとする。	【教材】虹の雌雄（蜂飼耳）／雉始雊（絲山秋子） ○文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ○人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。	○	○	○	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		○	○		2
2学期	単元名　小説／詩 【知識及び技能】 心情を豊かにする言葉の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較や成立背景の検討によって解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの学習を粘り強く調整しようとする。	【教材】バースデイ・ガール（村上春樹）／永訣の朝（宮沢賢治） ○登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。 ○語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ○文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深める。	○	○	○	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		○	○		2
3学期	単元名　小説／古典 【知識及び技能】 心情を豊かにする言葉の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較や成立背景の検討によって解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの学習を粘り強く調整しようとする。	【教材】たけくらべ（樋口一葉）／花山天皇の退位 ○作品が成立した背景を進んで理解し、学習の見通しをもって古典作品の特徴を捉えようとしている。 ○言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して的確に理解する。	○	○	○	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		○	○		1
										合計 70

年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　　地理歴史　　科目　　歴史総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組

教科担当者：　（　1組：郷家　）

使用教科書：　（　帝国書院　高等学校　歴史総合　）

教科　地理歴史　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】　資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。

【学びに向かう力、人間性等】　今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。

科目　歴史総合　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。	資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。	今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名　近代化と私たち 【知識及び技能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。	1　アジアのなかの江戸幕府 2　アジア・アメリカに向かうヨーロッパ 3　イギリスの革命とアメリカの独立 4　帝国主義と世界の一体化 5　新政府の誕生	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
2学期	単元名　国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識及び技能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。	6　日本と清の近代化と日清戦争 7　列強の中国進出と日露戦争 8　総力戦となった第一次世界大戦 9　世界恐慌が与えた影響 １０　日中戦争の始まり	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
3学期	単元名　グローバル化と私たち 【知識及び技能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。	１１　第2次世界大戦 １２　冷戦の始まり １３　グローバル化による国際社会の変容	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70

年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　　数学　　科目　　数学Ⅱ

教　科：　数学　　科　目：　数学Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組

教科担当者：　（　1組：荒木　）

使用教科書：　（　東京書籍　新数学Ⅱ ／新数学Ⅱ　解答編　）

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】　数学Ⅰまでに習得すべき基本的な計算能力および計算能力を確実に定着させ、数学への不得意意識の払拭を図る。

【思考力、判断力、表現力等】　抽象的な概念に数多く触れる機会を設け、その抽象的概念が意味することを考えさせ抽象的概念を具象化させる能力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】　解決が困難だと思える課題にも粘り強く立ち向かい、様々な方法でアプローチを行う態度を育成する。

科目　数学Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学Ⅰまでに習得すべき基本的な計算能力および計算能力を確実に定着させ、数学への不得意意識の払拭を図る。	抽象的な概念に数多く触れる機会を設け、その抽象的概念が意味することを考えさせ抽象的概念を具象化させる能力を高める。	解決が困難だと思える課題にも粘り強く立ち向かい、様々な方法でアプローチを行う態度を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名　式の計算（３次の乗法公式と因数分解） 【知識及び技能】 基礎計算能力の確認・定着。 【思考力、判断力、表現力等】 展開、因数分解の持つ意味を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 くり返し計算練習をする態度を育成する。	１．整数の計算 ２．式の展開、因数分解 ３．３次式の展開と因数分解 ４．分数式	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
2学期	単元名　２次方程式 【知識及び技能】 基礎計算能力の確認・定着。 【思考力、判断力、表現力等】 展開、因数分解の持つ意味を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 くり返し計算練習をする態度を育成する。	１．因数分解の復習 ２．複素数の計算 ３．２次方程式の解 ４．解と係数の関係	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
3学期	単元名　高次方程式 【知識及び技能】 基礎計算能力の確認・定着。 【思考力、判断力、表現力等】 展開、因数分解の持つ意味を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 くり返し計算練習をする態度を育成する。	１．２次方程式の復習 ２．多項式のわり算 ３．因数定理 ４．高次方程式	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70

年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　理科　　科目　　化学基礎

教　科：　理科　　科　目：　化学基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組

教科担当者：　（　1組：荒木　）

使用教科書：　（　東京書籍　新編　化学基礎　）

教科　理科　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　身近な化学現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，認識を深める。

【思考力、判断力、表現力等】　自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たした役割を踏まえて，これからの化学と人間生活とのかかわり方について考察する。

【学びに向かう力、人間性等】　科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

科目　化学基礎　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
身近な化学現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，認識を深める。	自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たした役割を踏まえて，これからの化学と人間生活とのかかわり方について考察する。	科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	単元名　化学と人間生活 【知識及び技能】 化学現象と人間生活とのかかわりについて認識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの生物と人間生活とのかかわり方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 科学に対する興味・関心を高める。	１編　化学と人間生活 １章　化学とは何か ２章　物質の成分と構成元素	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
２学期	単元名　物質の構成、物質の変化 【知識及び技能】 化学現象と人間生活とのかかわりについて認識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの生物と人間生活とのかかわり方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 科学に対する興味・関心を高める。	２編　物質の構成 １章　原子の構造と元素の周期表 ２章　化学結合 ３編　物質の変化 １章　物質量と化学反応式	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
３学期	単元名　物質の変化 【知識及び技能】 化学現象と人間生活とのかかわりについて認識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの生物と人間生活とのかかわり方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 科学に対する興味・関心を高める。	３編　物質の変化 ２章　酸と塩基 ３章　酸化還元反応 終章　化学が拓く世界	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70

年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　保健体育　　科目　体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組

教科担当者：　（　1組：渡辺　）

使用教科書：　（　大修館書店　現代高等保健体育　）

教科　保健体育　の目標：

【知識及び技能】　各運動領域を通して技能を見つけさせ、公正、協力、責任など社会的態度を育成する。

【思考力、判断力、表現力等】　健康の保持増進のための実践力を育成し、体力の向上を図る。

【学びに向かう力、人間性等】　自分自身の体力を知り、生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する。

科目　体育　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各運動領域を通して技能を見つけさせ、公正、協力、責任など社会的態度を育成する。	健康の保持増進のための実践力を育成し、体力の向上を図る。	自分自身の体力を知り、生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	技	思	態	配当時数
1学期	単元名　バドミントン・バレーボール 【知識及び技能】 各運動領域を通して技能を見つけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 健康の保持増進のための実践力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する。	４月当初はオリエンテーションを行い、集団行動や補強運動を中心に学ばせる。 ６月上旬から６月下旬までは、スポーツテストを中心に行い生徒の運動能力を確認させる。	【知識・技能】 スポーツテスト 【思考・判断・表現】 提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
2学期	単元名　テニス・バスケットボール 【知識及び技能】 各運動領域を通して技能を見つけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 健康の保持増進のための実践力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する。	９月から10月までテニスを実施する。11月から12月までバスケットボールを実施する。	【知識・技能】 スポーツテスト 【思考・判断・表現】 提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
3学期	単元名　持久走・卓球 【知識及び技能】 各運動領域を通して技能を見つけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 健康の保持増進のための実践力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する。	１月から２月まで持久走・卓球を実施する。	【知識・技能】 スポーツテスト 【思考・判断・表現】 提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	14
								合計 70

年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　芸術　　科目　音楽Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組

教科担当者：　（　1組：小森　）

使用教科書：　（　教育出版　音楽Ⅱ　Ｔｕｔｔｉ＋　）

教科　芸術　の目標：

【知識及び技能】　音楽に親しみ、進んで表現し、鑑賞することができる。

【思考力、判断力、表現力等】　音や音楽のよさや美しさを感じ取り、音楽活動の中で創意工夫しいかすことができる。

【学びに向かう力、人間性等】　自ら進んで音楽を表現する技術を身につけようとしている。

科目　音楽Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽に親しみ、進んで表現し、鑑賞することができる。	音や音楽のよさや美しさを感じ取り、音楽活動の中で創意工夫しいかすことができる。	自ら進んで音楽を表現する技術を身につけようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			歌	器	創						
1学期	単元名　歌唱・器楽・鑑賞 【知識及び技能】 基本的な発声・奏法を身に着ける。 【思考力、判断力、表現力等】 その曲に合った音楽表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 様々な音楽に対し積極的に鑑賞する。	歌唱　「ラヴァース・コンチェルト」「with you smile」 器楽　キーボードの課題 創作　コード付け 鑑賞　「くりみ割り人形」 曲想に応じた発声を見つける。旋律に対する和音の工夫をする。	○	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	28
2学期	単元名　視唱と視奏の伸長 【知識及び技能】 基本的な発声・奏法を身に着ける。 【思考力、判断力、表現力等】 その曲に合った音楽表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 様々な音楽に対し積極的に鑑賞する。	歌唱　ア・カペラ 器楽　ギター（キーボード）の発展課題 創作　メロディー創作（フェイク、アドリブ） 鑑賞　「シャイン」 曲の構成及び曲想の把握と表現の工夫がなされているかの読み取り能力を育成する。	○	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	28
3学期	単元名　歌唱・器楽・鑑賞 【知識及び技能】 基本的な発声・奏法を身に着ける。 【思考力、判断力、表現力等】 その曲に合った音楽表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 様々な音楽に対し積極的に鑑賞する。	歌唱　合唱曲「旅立ちの日に」 器楽　合奏 鑑賞　「ブラス！」 創造的な表現と鑑賞の能力の伸長を図る。	○	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	14
											合計 70

年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　芸術　　科目　美術Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組

教科担当者：　（　1組：鵜山　）

使用教科書：　（　日本文教出版　高校生の美術２　）

教科　芸術　の目標：

【知識及び技能】　美術Ⅰで学んだ美術に対する理解をより深めさせ、デザインの意義やその機能美を探究させるとともにその定着を図る。

【思考力、判断力、表現力等】　新しい画用材を活かしてその時代にあった表現をさまざまに体験し、技法の習得とその表現する喜びを体得させる。

【学びに向かう力、人間性等】　美術を学ぶ意義を感じ取り、作品制作の中で創意工夫し活かすことができる。

科目　美術Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
美術Ⅰで学んだ美術に対する理解をより深めさせ、デザインの意義やその機能美を探究させるとともにその定着を図る。	新しい画用材を活かしてその時代にあった表現をさまざまに体験し、技法の習得とその表現する喜びを体得させる。	美術を学ぶ意義を感じ取り、作品制作の中で創意工夫し活かすことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名　２消点透視図法の立体／スクラッチ・ボード 【知識及び技能】 美術文化などについての理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 表現形式の特性を生かし創造的に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に表現や鑑賞の活動に取り組む。	・２消点透視図法の立体 透視図法で立方体、直方体の立体を描き、明度差、彩度差をつかい立体感のある着彩をする。 ・スクラッチ・ボード スクラッチボードをニードルでけずり、写真的モノクロームの作品をつくる。	○	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	28
2学期	単元名　工芸技術 【知識及び技能】 美術文化などについての理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 表現形式の特性を生かし創造的に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に表現や鑑賞の活動に取り組む。	・堆朱工芸のはし 色の異なったうるしの層を削り、カラフルな模様のはしを造成する。 ・木彫鏡 うき彫りで模様をうかびあがらせ、美しい形の鏡をつくる。	○	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	28
3学期	単元名　平面作品の着彩 【知識及び技能】 美術文化などについての理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 表現形式の特性を生かし創造的に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に表現や鑑賞の活動に取り組む。	・オリジナルカレンダー 季節感を大切に、たのしい自分だけのカレンダーをつくる。自分だけの作品を作成することにより、オリジナル性を追求すし、創造性を養う。	○	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	14
											合計 70

年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　外国語　　科目　英語コミュニケーションⅡ

教　科：　外国語　　科　目：　英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組

教科担当者：　（　1組：秋田　）

使用教科書：　（　開隆堂　Amity English CommunicationⅡ　）

教科　外国語　の目標：

【知　識　及　び　技　能】　正確な文法及び、語彙を用いてコミュニケーションを取ろうとする態度を養う。

【思考力、判断力、表現力等】　長文・聴解などにおいて文脈を理解し、あらすじを掴もうとする態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　異文化に接し、他者を理解しようとする態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅡ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
正確な文法及び、語彙を用いてコミュニケーションを取ろうとする態度を養う。	長文・聴解などにおいて文脈を理解し、あらすじを掴もうとする態度を養う。	異文化に接し、他者を理解しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数
			聞	読	話[や]	話[発]	書					
1学期	単元名　時制の知識・語彙を用いた表現等 【知識及び技能】 語彙・文法を用い平易な表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読解・聴解を通し内容を理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 各単元における異文化への理解を深める。	Ⅰの復習 SVOO/SVOC 形式主語	○	○	○	○	○	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○			○		○	○		2
2学期	単元名　時制の知識・語彙を用いた表現等 【知識及び技能】 語彙・文法を用い平易な表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読解・聴解を通し内容を理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 各単元における異文化への理解を深める。	知覚動詞／使役動詞 接続詞／前置詞 現在完了／現在完了進行形	○	○	○	○	○	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○			○		○	○		2
3学期	単元名　時制の知識・語彙を用いた表現等 【知識及び技能】 語彙・文法を用い平易な表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 読解・聴解を通し内容を理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 各単元における異文化への理解を深める。	分詞の形容詞的用法／分詞構文 関係代名詞 関係副詞	○	○	○	○	○	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○			○		○	○		1
												合計
												70

年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　家庭　　科目　　保育基礎

教　科：　家庭　　科　目：　保育基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組

教科担当者：　（　1組：平野　）

使用教科書：　（　教育図書 保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ　）

教科　家庭　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　実践的・体験的な学習活動を通して子どもの発達の特性、生活と保育に関する知識・技能を身につけさせる。

【思考力、判断力、表現力等】　子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ、課題を適切に解決する力を育む。

【学びに向かう力、人間性等】　様々な人々と協働し、子どもの健やかな発達や発育に寄与していこうとする実践的な態度を身に付けさせる。

科目　保育基礎　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実践的・体験的な学習活動を通して子どもの発達の特性、生活と保育に関する知識・技能を身につけさせる。	子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ、課題を適切に解決する力を育む。	様々な人々と協働し、子どもの健やかな発達や発育に寄与していこうとする実践的な態度を身に付けさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名　子どもの保育 【知識及び技能】 保育についての知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を解決し、生活の中で活用する力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもを取り巻く環境をより良くしようとする。	第１章　保育の意義 第２章　保育の環境 第３章　保育の方法	【知識・技能】 考査・実習・作品提出 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	27
	定期考査			○	○		1
2学期	単元名　子どもの文化 【知識及び技能】 保育についての知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を解決し、生活の中で活用する力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもを取り巻く環境をより良くしようとする。	第１章　子どもの文化の意義 第２章　子どもの文化を支える場 第３章　子どもと遊び（おもちゃ作り・造形表現活動）	【知識・技能】 考査・実習・作品提出 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	27
	定期考査			○	○		1
3学期	単元名　子どもの生活 【知識及び技能】 保育についての知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を解決し、生活の中で活用する力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもを取り巻く環境をより良くしようとする。	第１章　子どもの健康と生活 第２章　子どもの食事（子どものおやつ作り） 第３章　子どもの衣服と寝具	【知識・技能】 考査・実習・作品提出 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70

年間授業計画　新様式

大森　　高等学校 令和６年度（３学年用）　　教科　　情報　　科目　　情報産業と社会

教　科：　情報　　科　目：　情報産業と社会　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組

教科担当者：　（　1組：朝倉　）

使用教科書：　（　実教出版　情報Ⅱ　）

教科　情報　の目標：

【知識及び技能】　情報を適切に収集・分析・加工・発信するための基礎的な知識と活用能力を習得させる。

【思考力、判断力、表現力等】　情報の科学的な理解を促し、社会生活に役に立つよう実践的なスキルの向上を図る。

【学びに向かう力、人間性等】　コンピュータやインターネットなどを必要に応じて適切に活用しようとしている。

科目　情報産業と社会　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報を適切に収集・分析・加工・発信するための基礎的な知識と活用能力を習得させる。	情報の科学的な理解を促し、社会生活に役に立つよう実践的なスキルの向上を図る。	コンピュータやインターネットなどを必要に応じて適切に活用しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	技	思	態	配当時数
1学期	単元名　情報化社会 【知識及び技能】 単元における仕組を理解し、構築する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における内容について再表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 PC作業に対して積極的に向き合う態度を養う。	○Ｗｏｒｄの復習 ○情報化社会の進展と問題点（ネットワーク社会） 情報化社会の進展と問題点について理解を深め、ネチケットを守って情報社会に参画する態度を養う。また、情報を加工・分析することのメリットが何かを考える。	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
2学期	単元名　情報の分析・加工 【知識及び技能】 単元における仕組を理解し、構築する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における内容について再表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 PC作業に対して積極的に向き合う態度を養う。	○情報収集 ○情報の分析・加工 情報の収集手段を学び、情報を的確に収集することの大切さを理解する。 また、収集した情報を分析して加工する手段を理解する。われたかを、課題及び作品、授業態度、出席状況を総合的に評価する。	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
3学期	単元名　プレゼンテーションの技法 【知識及び技能】 単元における仕組を理解し、構築する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における内容について再表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 PC作業に対して積極的に向き合う態度を養う。	○情報の発信 ○プレゼンテーションの技法 ○プレゼンテーションによる発表 有効なプレゼンテーションの方法について理解する。	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	14
								合計 70

令和６年度　年間授業計画

東京都立大森高等学校　定時制

科　目　名	学年	単位	総授業時数	必修･選択
総合的な探究の時間	3	1	35	必修

指導目標		①自ら考え、その考えを皆の前で述べることができるようになる。 ②課題に対して主体的に取り組むことができるようになる。 ③課題を協同的に解決することができるようになる。
授業内容	第一学期	第一学期授業時数計＜　１２　＞ 協力して社会性を身につけ、一つの課題に取り組む姿勢を生徒自ら考えること 例）集団で行うスポーツのルールを考える。 　　集団で創り上げる作品の構成を考える。 （達成目標）①自ら考え、主体的な行動力を養う。 　　②協力して行うことにより、より良いクラスの雰囲気を作り上げる。 １学期の評価　出席状況、振り返りシートの提出、体験活動の内容・様子、発表や課題への取り組みを総合的に判断する。
	第二学期	第二学期授業時数計＜　１４　＞ 様々な事例を用いて、現在自分が置かれている環境や状況を考え直すことによって、自省する習慣を身に着けさせる。 またそのことを通じて各自のキャリアについて考えさせる。 （達成目標）①自分の意見を皆の前で述べることができる。 　　②意見の違う場合、相手に嫌な思いをさせずに自分の意見を伝えることができる。 ２学期の評価　出席状況、振り返りシートの提出、体験活動の内容・様子、発表や課題への取り組みを総合的に判断する。
	第三学期	第三学期授業時数計＜　９　＞ 生徒個人に応じたな課題を与え、そのことについてインターネットなどで調べさせる。 （達成目標）　①個々の生徒の状況に即した課題を与える。 　　②各自に与えられた課題について考察させる。 ３学期の評価　出席状況、振り返りシートの提出、体験活動の内容・様子、発表や課題への取り組みを総合的に判断する。
評価方法		出席状況、振り返りシートの提出、体験活動の内容・様子、発表や課題への取り組みを総合的に判断する。さらにそれぞれの課題を解決する能力が身に付いたかという点に注目をして、評価をする。
教科書		なし